



初優勝した加藤
は笑顔でガツツ
ポーズ

平野連覇ならず 2打及ばず3位

○…昨年優勝の平野(写真)は3位に終わった。前半39、後半39で2打足りず連覇はならなかつた。「ドライバーが曲がり、グリーンも純目で入らずで内容が良くなかった」と振り返つた。

途中でドライバーをフエアウエーワッドに変えたが、テンションが下がる。それでも全国出場が決まり「3位に入れてうれしい。全国で名前を覚えてもらえるようになれた」といふ思いを

1年前はスコア75の4人に
よるプレー。1ホール自
で今大会3位の平野美千代
(50・旭川)がバーティーを
奪い、決着がついた。「ライ
ンが見えていた」という加藤
はバーパットを洗めることな
く、試合が終わつた。それでも
「プレーOFFは初めての経
験で楽しくプレーできた」と

この優勝は本当にうれしい。表彰式で最後に名前を呼ばれた加藤は、満面の笑みを浮かべて優勝盾を受け取つた。

1年前はスコア75の4人にによるプレー。1ホール自で今大会3位の平野美千代(50・旭川)がバーティーを奪い、決着がついた。「ラインが見えていた」という加藤はバーパットを洗めることなく、試合が終わつた。それでも「プレーOFFは初めての経験で楽しくプレーできた」と

この優勝は本当にうれしい。表彰式で最後に名前を呼ばれた加藤は、満面の笑みを浮かべて優勝盾を受け取つた。

「昨年悔しい思いをしたので、この優勝は本当にうれしい」。表彰式で最後に名前を呼ばれた加藤は、満面の笑みを浮かべて優勝盾を受け取つた。

「シャトレーゼ石狩」が2位。日本スポーツマスターズ登録をしている上位3人は9月11~13日に福岡・小倉CCで行われる同マスターズの道代表選手に選ばれた。

「昨年悔しい思いをしたので、この優勝は本当にうれしい」。表彰式で最後に名前を呼ばれた加藤は、満面の笑みを浮かべて優勝盾を受け取つた。

立野3年ぶり2位
3年ぶりに2位になった立野にとっては、ドキドキの表彰式だった。「年だから、全国に行くチャンスがなくなるでしょう」と入賞を心から喜んだ。



◆4位タイで日本スポーツマスターズ出場が決まった中野京子(49・札幌南、写真上)ルーキーイヤーでラッキーです。マスターでは楽しんできます。
◆9オーバー-81で60~69歳の部で1位になった岩瀬政子(60

・真駒内、同①)バーティーが4、5回入らなかつた。こんな日もあるはね。
◆70歳以上の部を11オーバー-83で制した金沢通子(72・札幌国際、写真)スタートでチョロして50くくらいしか飛ばなかつたけど、そこから7番ウッドで打つて、結果バーを取つた。

バーティーが4、5回入らなかつた。10年に道女子ミッドアムチャユ選手権を制した実力者にとっては「いかほりたいタイトル」だった。昨

月の影響で、39歳から始めた。今は結構ロングドライブだ。9月は「外食するから夕飯に感謝する。優しい夫への次なるプレゼントは「ミッドとクラブ対抗で優勝すること」と力を込めた。

ゴルフは夫の機会はあまりないが大会に参加。「大振りをせずに腰に負担を掛けないスイングを中心掛けたのがよかつた」と勝因を挙げた。バーティー-4ボギーでした。

感謝の雅司さん(58)は「外食するから夕飯に感謝する。優しい夫への次なるプレゼントは「ミッドとクラブ対抗で優勝すること」と力を込めた。

月の影響で、39歳から始めた。今は結構ロングドライブだ。9月は「外食するから夕飯に感謝する。優しい夫への次なるプレゼントは「ミッドとクラブ対抗で優勝すること」と力を込めた。

昨年は1打差76でプレーオフ進出を逃し、5位に終わった。この日は前半38、後半39だったが、崩れかけた。3番パー4で痛恨の4

バット、5番パー4でも3バットでボギー。「4バットした時はもうダメだと思った」と、入賞すらあきらめたほどだった。
練習の成果が出た。今年は札幌スポーツアカデミーイボックスの森通泰コーチから毎日1時間レッスンを受け、フォームを変えた。ドライバー飛距離は平均210mになり、プレー中も助けられた。「全国大会は福岡だけど、くまもんに会いに行くのが楽しみ」と笑つた。

北海道女子シニアゴルフ選手権



北海道女子シニアゴルフ選手権

△12月△当別・ハッピーパーク△GCA(57-71-1)
△出場85人

◆ベストスコア73
◆加藤淳子(かとう・じゅんこ)1958年(昭33.9月30日)東京都生まれ。39歳から始める夫が経営する広告関係の会社に勤務。競技参考

順位	選手名(所属)	成績(アトトイ)
+4	加藤淳子(札幌国際)	76 (38-38)
+5	立野聖子(札幌国際)	77 (38-39)
+6	平野美千代(旭川)	78 (39-39)
+8	中野京子(札幌国際)	80 (43-37)
+9	荒木富士子(帯広白樺)	81 (40-41)
+10	谷崎雅代(札幌国際)	81 (42-39)
+11	京子(札幌国際)	81 (41-40)
+12	柳田恵美子(札幌国際)	81 (41-40)
+13	坂口里子(札幌国際)	82 (43-39)
+14	田中博(札幌国際)	83 (40-43)
+15	鈴木友子(札幌国際)	83 (43-40)
+16	秋田春香(札幌国際)	83 (43-40)
+17	須藤勝枝(札幌国際)	83 (43-40)
+18	成田千恵子(札幌国際)	83 (42-41)
+19	大場洋子(札幌国際)	83 (44-39)
+20	阿部千洋(札幌国際)	83 (40-43)
+21	高松智恵子(札幌国際)	83 (43-40)
+22	伊藤真代子(札幌国際)	84 (42-41)
+23	森野美三(札幌国際)	84 (49-49)
+24	岡田二郎(札幌国際)	102 (52-50)
+25	藤井喜代子(札幌国際)	102 (52-50)
+26	柳瀬美穂(札幌国際)	104 (55-49)
+27	名畠祐一(札幌国際)	104 (52-52)
+28	栄子(庄内札幌国際)	126 (61-65)

石塚京子(函館KGC)	92 (44-48)
田嶋馨(室町)	92 (44-48)
島島真知那子(札幌国際)	92 (44-46)
五十嵐奈那子(札幌国際)	92 (44-46)
鈴木昭子(札幌国際)	92 (44-46)
梅田千鶴子(深川)	92 (44-46)
梅田千鶴子(幌川)	92 (44-45)
山本透(陽光)	93 (49-44)
山本透(陽光)	93 (46-47)
みどり(幌川)	94 (47-47)
生代佳子(札幌国際)	94 (46-46)
土本千恵子(ミミナ)	95 (44-51)
竹居智恵子(スウェーピング)	95 (49-46)
伊藤秀子(ミミナ)	95 (46-49)
板井サトノ(ハッピーパーク)	96 (50-46)
土本千恵子(ハッピーパーク)	96 (48-48)
絹塚美穂(幌川)	97 (51-52)
柳瀬美穂(幌川)	98 (46-49)
森野美三(幌川)	98 (49-49)
脇脇晶(幌川)	102 (52-50)
岡田二郎(札幌国際)	102 (52-50)
藤井喜代子(札幌国際)	104 (55-49)
柳瀬美穂(幌川)	104 (52-52)
名畠祐一(札幌国際)	126 (61-65)

立野3年ぶり2位

3年ぶりに2位になった立野にとっては、ドキドキの表彰式だった。「年だから、全国に行くチャンスがなくなるでしょう」と入賞を心から喜んだ。

立野3年ぶり2位
3年ぶりに2位になった立野にとっては、ドキドキの表彰式だった。「年だから、全国に行くチャンスがなくなるでしょう」と入賞を心から喜んだ。

立野3年ぶり2位
3年ぶりに2位になった立野にとっては、ドキドキの表彰式だった。「年だから、全国に行くチャンスがなくなるでしょう」と入賞を心から喜んだ。

立野3年ぶり2位
3年ぶりに2位になった立野にとっては、ドキドキの表彰式だった。「年だから、全国に行くチャンスがなくなるでしょう」と入賞を心から喜んだ。